

『あじさい』 撮影者 検査室 倉田 幸則

新任医師紹介



のぶとき たつろう
延時 達朗 小児科 医師

はじめまして。小児科医師の延時と申します。5月13日から小児科一般の再研修のため勤務させていただいております。私は平成4年に三重大学を卒業後、小児科に入局し、三重病院や大学病院を始め、県内の関連病院などで16年間勤務しました。その後、神奈川の実家に一時帰郷しましたが、再び三重県に帰り基礎から勉強しております。

26年前、大学生となり初めて三重に来たときは、海山の美しさにとても感動しました。志摩と南紀を国道260号、42号線に沿って自転車で旅行したことがあります。民宿の方々には、疲れ果てた私をおいしい魚料理でもてなしてくださり、今でも忘れられない思い出となっています。再び三重に帰って来たとき、思わず御座白浜まで車で走ってしまいました。

私の勤務の間、一人でも多くの子ども達と出会い、お力になれば、と思っています。小児科医が2人になりましたので、病院の体制が整い次第、午後や夜間など、地域の子ども達のためにできるかぎりのことをします。皆様の安心と信頼のために努力して参りますので、どうかよろしく願いいたします。



ふるはし たけひこ
古橋 健彦 東洋医学 皮膚科 医師

はじめまして。この度当院に東洋医学専門医として赴任しました古橋健彦です。出身は北牟婁郡紀北町海山区で昭和33年生まれの戌年です。趣味は旅行、博物館、資料館めぐり、歴史、軍事に興味あり。家族は妻と二人の息子。

藤田保健衛生大医学部卒業後は同大学皮膚科に仮入局、卒後3年目に同大学七栗サナトリウムのリハビリテーション科に転科。リハビリテーション科認定医試験合格。平成8年4月から紀北町にある神谷医院に勤務。16年同院院長就任。平成17年東洋医学専門医試験合格。平成25年4月同院閉院。現在、日本東洋医学会東海支部代議員、同三重県部会会長、県部会事務局兼任。

生後より未熟児で疑似性小児ポリオ罹患。幼児期に頭蓋骨骨折で長期臥床安静。医学部2年次に腰椎椎間板ヘルニアで右足麻痺となり、8時間の大手術を受け、その後輸血性C型肝炎となり、インターフェロンで治癒。その前後で漢方薬を内服し、「西洋医学と東洋医学の相違」を身を以て体験。

皮膚科疾患はもとより、婦人科とくに更年期障害、小児の夜泣き、癩癧(かんしゃく)、自律神経失調、こころの病、帯状疱疹後の神経痛、けがや手術後の慢性疼痛、腰痛症、認知症による様々な精神症状、脳血管疾患の後遺症に漢方や東洋医学の方法を用いて取り組んでいきますので、どうかよろしく願いします。

主なもくじ

P1

◆ 新任医師紹介

P2

◆ 志摩病院学習会

- ・ 志摩地域に多い日本紅斑熱の症状と診断、治療
- ・ 脳卒中の予防と治療
- ◆ 住民学習会のおしらせ～地域連携センター～

P3

◆ 透析室です

- ◆ 作業療法室だよ
- ◆ 助産師・看護師就職説明会
- ◆ 志摩病院ブログ

P4

◆ 外来担当医表

- (平成25年6月1日 現在)
- ◆ 介護教室のおしらせ
- ◆ 糖尿病教室のおしらせ



志摩病院学習会

志摩病院では学習会を開催しています。

今月号から開催された学習会の内容を紹介させていただきます。

志摩地域に多い日本紅斑熱の症状と診断、治療 〈専門職対象研修会5月23日開催〉

講師 総合診療科 左近 郁絵 医師

梅雨の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。野山や畑に立ち入る機会の増えるこれからの時期に気を付けたい日本紅斑熱のお話をさせて頂こうと思います。

「日本紅斑熱」とは「リケッチア」と呼ばれる細菌の一種をもつ「マダニ」に刺咬されることで発症する感染症です。マダニが活動する4～10月に多く発生し、温暖な地域に多いとされますが、特に三重県・ここ志摩地域に多いとされています。

野山や草むらでマダニに刺咬され、2～8日後に高熱・倦怠感・頭痛のような「かぜ」症状が出現したら要注意です。刺し口や手足から全身に広がる米粒～小豆大のピンク色の発疹はないでしょうか。このような症状を認めたらすぐに近くの医院を受診して下さい。血液検査と場合によっては皮膚生検を行うことで診断します。また血液検査では、炎症反応の上昇と肝機能異常を認めることが多いですが、重症化すると多臓器不全となり死亡例も報告されています。治療は、診断がつく前にできるだけ早期に抗生剤(2種類併用が望ましいとされます;テトラサイクリン系抗菌薬・ニューキノロン系抗菌薬)を内服します。場合によっては入院、重症化しているときは集中治療が必要になることもあります。

予防法としては、まずはマダニに刺咬されないことが重要です。草むらに入る時や農作業時には肌の露出をできるだけ避け、防虫スプレーを使用し、帰宅後はすぐにシャワーを浴びて服を着替え、マダニ刺咬を予防しましょう。



脳卒中の予防と治療 〈住民学習会5月27日開催〉

講師 総合診療科 内田 一好 医師

脳卒中は、脳梗塞(約70%)、脳出血(約16%)、クモ膜下出血(約6%)の3つに大別されます。生活習慣病である高血圧、糖尿病、脂質異常症や、喫煙、大量飲酒などが要因となり発症し、生命に危険が及んだり、後遺症を残す可能性があります。

脳梗塞は、動脈硬化が原因で起きる①アテローム血栓性脳梗塞、細い血管が詰まって起きる②ラクナ梗塞、心房細動が原因でおきる③心原性脳塞栓症にわけられます。心房細動とは、心房が不規則にリズムをうつ不整脈で、心房内に血栓が形成され、それが脳血管を閉塞させてしまいます。予防には、抗凝固薬(代表的なものにワルファリン)があり、最近では、食事を気にしなくてもいい抗凝固薬が発売されています。動脈硬化が主な原因であるアテローム血栓性脳梗塞やラクナ梗塞の再発予防には、抗血小板薬を使用し、血栓を作りにくくします。

顔の動き、言葉、上肢の運動が突然おかしくなった場合などは、脳卒中の可能性が高く、早期診断、治療が必要です。脳梗塞の場合、t-PAという経静脈投与による血栓溶解薬の使用が、発症から4.5時間以内に延長されました。出血性合併症もありますが、劇的に症状が改善する可能性があります。クモ膜下出血は今まで経験したことがない激しい頭痛で発症します。全体の約1/3の方は、命を落とす病気で、手術により、再出血予防が行われますが、これも生活習慣病の予防、管理、禁煙などで原因となる動脈瘤の発生・増大を予防しましょう。

生活習慣の改善と生活習慣病の管理が、脳卒中予防の最も重要なポイントです。



住民学習会のおしらせ ★★★ ～地域連携センター～

当院では、地域貢献の一環として住民のみなさまを対象とした学習会を開催します。

どなたでもご参加いただけますので、興味のある方、ご都合のつく方はぜひお越しください。

事前の申し込みは
必要ありません。

日時 6月20日(木) 13:30～14:30
場所 県立志摩病院 2階 講堂(売店横)
内容 「疥癬かいせんやしよくそう(床ずれ)について学ぼう」
講師 総合診療科 左近 郁絵 医師

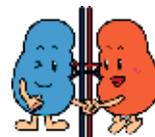
日時 7月10日(水) 19:00～20:00
場所 大王公民館
内容 「脳卒中～こんなときは医療機関受診を」
講師 総合診療科 片山 繁 医師

透析室です

皆さんこんにちは。志摩病院人工透析室です。

人工透析とは、人工腎臓とも呼ばれ腎臓の代わりに、血液をきれいにする治療法です。からだの中には、腎臓というそらまめのような形をした握りこぶし位の大きさの臓器があります。働きは、からだの中の老廃物や不要な水分を除去して、血液をきれいにしてからだの状態を一定に保つことです。その働きが慢性的に低下していく病気を慢性腎臓病といいます。あまり耳にされないかもしれませんが、実は患者様は20歳以上の成人の8人に1人いると考えられ、新たな国民病ともいわれています。

志摩病院では、昭和51年より人工透析を行っております。ベッド数は17床、月水金2クール・火木土1クール体制、スタッフは7名で構成されております。志摩地区は観光地ということもあり、毎年多くの旅行者や帰省の患者様の臨時透析も行っております。



- ★スタッフ全員で患者様を見守っています
- ★安心して透析をしていただけるよう
「笑顔」と「声かけ」を心がけています
- ★血液の浄化はもちろん心の浄化も…

スタッフ一同より



透析室スタッフ



透析室



作業療法室だより

皆さんこんにちは。精神科作業療法室です。

精神科作業療法室では精神科の患者様を対象にさまざまな活動を行う場を提供し、「現実的な作業をしていただくことでまとまりにくい考えや行動を調整する」「人と会話を交わす」「気分転換を行う」などさまざまなこころの活動を円滑に行えるようお手伝いをしています。

当院作業療法室は現在作業療法士3名、補助3名で活発に意見交換を行いながら作業療法プログラムを運営しています。5月に地域医療振興協会の運営施設からの支援として作業療法士が1名、新卒の作業療法士が1名入り、若い力が加わって活気付いています。

また、精神科の行事の一環としてこの5月16日(木)にはグラウンドにてバーベキュー大会を行いました。

これは季節ごとに行われている行事の一つで、当日は、午前中から患者様、医師、病棟スタッフ、作業療法スタッフ一丸となって会場設営や食材の下ごしらえを行い、午後からお手製の焼き窯で肉や野菜を焼いて患者様に食べていただきました。このとき使った玉ねぎは作業療法の園芸プログラムで患者様が育てたもので、甘くておいしかったと好評でした。また余興で患者様有志がカラオケを披露し、楽しい雰囲気の中の食事会となりました。

これからも一人ひとりの患者様に合ったプログラムを提供できるよう内容の充実を目指しております。よろしくお願いいたします。



作業療法室スタッフ



バーベキュー大会

三重県立志摩病院 助産師・看護師就職説明会

就職を希望する 奨学金を希望 興味がある

一緒に働く仲間、大募集!

主体的に学び、より良い看護を創造できる看護師を目指して。
看護の楽しさを実感できる職場です。

日時 平成25年7月7日(日)
9:00~12:00

場所 ホテル志摩スペイン村

是非、お友達も誘ってきてくださいね!

お問い合わせ 三重県立志摩病院 看護部 北山(就職説明会担当)
☎0599-43-0501

~志摩病院ブログ~

志摩病院のホームページ内にブログを立ち上げました。

その名は『志摩日記』と『研修センターブログ』

『志摩日記』では、志摩病院内のイベントや出来事などを掲載、『研修センターブログ』では、研修医を中心に研修生活で経験したことなどを掲載しています。

ぜひ、ご覧くださいね。

ホームページアドレス

<http://kenritsushima.jadecom.or.jp/>



● 外来担当医表

(平成25年6月1日現在)

科名	月	火	水	木	金		
内科 循環器科 緩和ケア内科 大腸センター	初診 (内科のみ)	片山 山下	伊藤 山下	黒川 山下	山本 担当医	森川 鈴木(孝)	
	再診	///	担当医 (循環器科・予約)	古里 (内科・予約)	山下 (内科・予約)	担当医 (循環器科・予約)	
		///	吉村 (大腸センター午後・予約)	担当医 (内科・予約)	担当医 (内科・予約)	担当医 (緩和ケア内科・予約)	
神経内科	///	///	///	真鈴川(第2週) (10:00~16:00・予約)	///		
外科	勝峰	根本	根本	勝峰	新貝		
脳神経外科 亀井医師の診察は 10:00~	山本	亀井(第1・3週) 山本(第2・4週)	山本 (もの忘れ外来を含む・予約)	山本	山本		
小児科	午前	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	松林・延時 (急性疾患外来)	交替 (急性疾患外来)	
	午後	松林・延時 (育児支援相談・慢性疾患外来の一部・予約)	松林 (慢性疾患外来・予約)	松林・延時 (予防接種・予約)	松林 (慢性疾患外来・予約)	松林・延時 (乳児健診・予約)	
産婦人科		担当医(午後)	担当医(午前)	///	///	///	
整形外科	初診/予約外 診察時間	中西 伊勢総合病院医師 9:00~12:00	里中 伊勢総合病院医師 9:00~	吉田 伊勢総合病院医師 9:15~	手術日	田島 9:00~	
	初診	高北	///	竹原(予約)		///	
	再診	田島(予約)	高北 (リウマチ外来・予約)	///		高北(予約)	
泌尿器科	塚本	塚本	山田	塚本	塚本		
眼科 火曜日のみ受付 8:00~11:00まで	前田	前田 (初診のみ)	前田	前田	前田		
こころの 外来	午前	初診	///	山村(予約)	病棟 診察日	///	
		再診	松山・山村	岡田		松山・大山	岡田
	午後	初診	松山・山村 (予約)	岡田(予約)		松山(予約)	岡田(予約)
		再診	山村	山村		大山	///
皮膚科 受付 11:00まで	近藤	///	///	近藤	///		
東洋医学・皮膚科	///	古橋	古橋	///	古橋		
耳鼻咽喉科	石永	///	///	///	///		

- *受付時間は8:00~11:30となります。
- *眼科の火曜日は8:00~11:00までとなります。
- *皮膚科は8:00~11:00までとなります。
- *脳神経外科の亀井医師の診察は10:00からとなります。
- *小児科の6・7月の金曜日午前診療は、第1・3週は三重大学医師、第2・4週は松林・延時医師の診察となります。松林・延時医師の診療日は、診療のみとなります。(乳児健診は午後からとなります) 三重大学医師の診療日は診療と乳児健診となります。

- *外科外来では、乳腺外来と甲状腺外来を併設しています。(月曜日~金曜日)
- *内科・循環器科・緩和ケア内科・大腸センター・神経内科は完全紹介制となります。
- *(/印は、休診日) 土・日・祝日は休診日です。
- *予約の診察につきましては、各科外来にお問合せください。
- *前回受診後3ヶ月を経過すると初診扱いとなることがあります。
- *医師の都合により休診又は、変更となる場合がありますので各科にお尋ねください。

介護教室のおしらせ

日時 6月27日(木) 13:30~14:30
場所 県立志摩病院 2階 講堂(売店横)
テーマ 『高齢者に起こりやすい病気について』
内容 高齢者の身体の特徴と病気の予防について
内科医師より説明します
講師 内科医師

当日、どなたでも無料でご参加いただけます。

お問い合わせ先 県立志摩病院 (看護部)Eナース 高齢者支援チーム 0599-43-0501

糖尿病教室のおしらせ

日時 6月25日(火) 13:30~14:30
場所 県立志摩病院 2階 講堂(売店横)
内容 「糖尿病ってどんな病気? ~自分で気づかないかも...~」
講師 医師・検査技師

当日、どなたでも無料でご参加いただけます。希望者の方は、血糖測定を行います。

お問い合わせ先 県立志摩病院 栄養室 0599-43-0501

